

## 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	期 別	前事業年度	当第1四半期会計期間	比較増減
		(2024年3月31日)	(2024年6月30日)	
		金 額	金 額	
資産の部				
現金及び預貯金		25,293	28,590	3,297
有価証券		40,125	39,544	△580
有形固定資産		324	317	△6
無形固定資産		9,271	8,931	△339
その他資産		10,500	10,764	264
繰延税金資産		2,650	2,681	30
貸倒引当金		△2	△2	△0
資産の部合計		88,162	90,827	2,665
負債の部				
保険契約準備金		66,559	75,248	8,688
支払備金		27,523	29,284	1,760
責任準備金		39,036	45,964	6,928
その他負債		6,098	3,118	△2,979
役員退職慰労引当金		14	16	1
賞与引当金		417	175	△242
役員賞与引当金		20	4	△15
特別法上の準備金		9	12	2
価格変動準備金		9	12	2
負債の部合計		73,120	78,575	5,455
純資産の部				
株主資本				
資本金		32,260	32,260	—
資本剰余金		40,692	40,692	—
利益剰余金		△57,358	△60,031	△2,672
株主資本合計		15,593	12,921	△2,672
評価・換算差額等				
その他有価証券評価差額金		△552	△669	△117
評価・換算差額等合計		△552	△669	△117
純資産の部合計		15,041	12,251	△2,789
負債及び純資産の部合計		88,162	90,827	2,665

## 四半期損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	前第1四半期累計期間	当第1四半期累計期間	比較増減	増減率
		(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)		
		金 額	金 額		
経常収益		23,216	23,849	632	2.7%
保険引受収益		23,159	23,833	673	2.9
(うち正味収入保険料)	(	23,129)	23,817)	687)	( 3.0)
(うち積立保険料等運用益)	(	14)	16)	2)	( 16.1)
(うち支払備金戻入額)	(	16)	—)	△16)	( △100.0)
資産運用収益		55	10	△44	△80.4
(うち利息及び配当金収入)	(	69)	26)	△42)	( △61.2)
(うち有価証券売却益)	(	—)	0)	0)	( —)
(うち積立保険料等運用益振替)	(	△14)	△16)	△2)	( —)
その他経常収益		1	4	3	224.6
経常費用		23,862	26,514	2,651	11.1
保険引受費用		19,888	22,277	2,389	12.0
(うち正味支払保険金)	(	10,655)	11,958)	1,303)	( 12.2)
(うち損害調査費)	(	1,185)	1,213)	28)	( 2.4)
(うち諸手数料及び集金費)	(	413)	412)	△0)	( △0.2)
(うち支払備金繰入額)	(	—)	1,760)	1,760)	( —)
(うち責任準備金繰入額)	(	7,630)	6,928)	△701)	( △9.2)
資産運用費用		—	0	0	—
営業費及び一般管理費		3,946	4,214	268	6.8
その他経常費用		28	22	△5	△19.5
(うち支払利息)	(	1)	1)	0)	( 24.2)
経常損失 (△)		△646	△2,665	△2,019	—
特別損失		4	3	△1	△34.8
固定資産処分損		0	0	0	676.1
特別法上の準備金繰入額		4	2	△2	△49.2
価格変動準備金繰入額		4	2	△2	△49.2
税引前四半期純損失 (△)		△651	△2,668	△2,017	—
法人税等		3	3	—	—
四半期純損失 (△)		△655	△2,672	△2,017	—

保 險 引 受 収 支	正味収入保険料 (＋)	23,129	23,817	687	3.0
	正味支払保険金 (－)	10,655	11,958	1,303	12.2
	損害調査費 (－)	1,185	1,213	28	2.4
	正味事業費 (－)	4,320	4,609	288	6.7
	(諸手数料及び集金費)	( 413)	( 412)	( △0)	( △0.2)
	(保険引受に係る営業費及び一般管理費)	( 3,906)	( 4,196)	( 289)	( 7.4)
収支残高		6,967	6,035	△932	△13.4
保険引受利益 (△は損失)		△635	△2,640	△2,004	—
諸 比 率	正味損害率 (%)	51.2	55.3	4.1	/
	正味事業費率 (%)	18.7	19.4	0.7	
	コンバインド・レシオ (%)	69.9	74.7	4.8	

## 種目別保険料・保険金関係

元受正味保険料（除く収入積立保険料）

区 分	前第1四半期累計期間 〔自2023年4月1日〕 〔至2023年6月30日〕			当第1四半期累計期間 〔自2024年4月1日〕 〔至2024年6月30日〕		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)
火災	377	1.6	△6.1	383	1.5	1.5
海上	—	—	—	—	—	—
傷害	492	2.0	△3.7	462	1.9	△6.1
自動車	23,075	95.0	11.0	23,776	95.2	3.0
自動車損害賠償責任	—	—	—	—	—	—
その他	347	1.4	1.6	345	1.4	△0.6
合計 (収入積立保険料)	24,293 (—)	100.0 —	10.2 (—)	24,967 (—)	100.0 —	2.8 (—)

## 正味収入保険料

区 分	前第1四半期累計期間 〔自2023年4月1日〕 〔至2023年6月30日〕			当第1四半期累計期間 〔自2024年4月1日〕 〔至2024年6月30日〕		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)
火災	93	0.4	△16.0	97	0.4	4.1
海上	—	—	△100.0	—	—	—
傷害	386	1.7	△0.7	370	1.6	△4.1
自動車	22,209	96.0	9.0	22,928	96.3	3.2
自動車損害賠償責任	93	0.4	6.7	74	0.3	△20.1
その他	346	1.5	1.6	345	1.4	△0.2
合計	23,129	100.0	8.5	23,817	100.0	3.0

## 正味支払保険金

区 分	前第1四半期累計期間 〔自2023年4月1日〕 〔至2023年6月30日〕			当第1四半期累計期間 〔自2024年4月1日〕 〔至2024年6月30日〕		
	金額 (百万円)	対前年増減 (△)率(%)	正味損害率 (%)	金額 (百万円)	対前年増減 (△)率(%)	正味損害率 (%)
火災	105	35.2	134.8	92	△12.4	112.6
海上	△0	—	—	—	—	—
傷害	205	18.1	63.0	169	△17.7	56.2
自動車	10,134	23.6	50.6	11,508	13.6	55.1
自動車損害賠償責任	108	△2.6	116.4	111	2.3	149.1
その他	100	56.9	36.4	76	△23.6	29.4
合計	10,655	23.5	51.2	11,958	12.2	55.3

## 単体ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

区分	前事業年度 (2024年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2024年6月30日)
(A) 単体ソルベンシー・マージン総額	19,009	16,589
資本金又は基金等	15,593	12,921
価格変動準備金	9	12
危険準備金	11	11
異常危険準備金	4,024	4,423
一般貸倒引当金	1	1
其他有価証券評価差額金・繰延ヘッジ損益 (税効果控除前)	△631	△779
土地の含み損益	—	—
払戻積立金超過額	—	—
負債性資本調達手段等	—	—
払戻積立金超過額及び負債性資本調達手段等 のうち、マージンに算入されない額	—	—
控除項目	—	—
その他	—	—
(B) 単体リスクの合計額	11,011	11,036
$\sqrt{(R_1 + R_2)^2 + (R_3 + R_4)^2} + R_5 + R_6$		
一般保険リスク ( $R_1$ )	8,730	8,730
第三分野保険の保険リスク ( $R_2$ )	—	—
予定利率リスク ( $R_3$ )	12	12
資産運用リスク ( $R_4$ )	1,391	1,413
経営管理リスク ( $R_5$ )	358	359
巨大災害リスク ( $R_6$ )	1,810	1,830
(C) 単体ソルベンシー・マージン比率	345.2 %	300.6 %
$[(A) / \{(B) \times 1/2\}] \times 100$		

(注) 上記の金額および数値は、保険業法施行規則第86条および第87条ならびに平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しております。ただし、当第1四半期会計期間の金額および数値は、巨大災害リスクの計算の基礎となる値の一部を前事業年度と同値とみなすなど、計算の一部を簡便化して算出しております。